

ケアマネ通信おびひろ

第74号（令和6年12月19日発行）

写真提供：kt_photolife

目次

- 1、令和6年度 第1回学習会 開催報告
- 2、令和6年度 意見交流会 開催報告
- 3、令和6年度 定期総会 開催報告
- 4、令和6年度 第2回学習会 開催報告
- 5、いやしのオフタイム
- 6、ケアマネの輪
- 7、その他（審査会委員募集・事務局からのお願い）

令和6年度 第1回学習会 事例検討会 令和6年6月26日開催 事例テーマ『認知症が急激に進行する方への支援について』

帯広市社会福祉協議会 居宅介護支援事業所 坪内 北斗

～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・

今回は第1回学習会に参加させていただき、ありがとうございました。
病気・体力や精神面、金銭面や家族への支援などと、様々な側面からの課題を抱えられた利用者の事例で、たいへん困難なケースだと感じました。

事例提供いただいた佐藤様は、本人の病気や認知症の進行度に配慮しながらも、本人の趣味を聞きとるなどして信頼関係を築き、繰り返し丁寧な説明により本人が納得できるサービス利用に繋がられていると思いました。

私の担当させていただいているケースでも、家族が本人への対応に困難があったり、家族・親戚がいなかったり遠方だったりという方がいらっしゃいます。本人が町内会など近隣・地域の方との交流があるか、他に協力を頼める方はいらっしゃるかなど、自分ももっと把握していかなければいけないと感じました。

本人の望む生活に向けて、今回の事例や、グループワークでの皆様のご意見を今後自分の対応にも活かし、より良い支援に繋がっていきたいと思います。



事例提供頂いた指定居宅介護支援事業所はなみずき 佐藤 美沙枝CM

令和6年度 意見交換会

令和6年7月26日開催

『恥ずかしくて今更聞けない事を聞いちゃいましょう』

介護老人保健施設あんじゅ音更 藤田 憲和

今回、令和6年7月に開催された「令和6年度 意見交流会」に参加させて頂きました。『恥ずかしくて今更聞けない事を聞いちゃいましょう』をテーマに各グループで意見交流が行われました。私のグループ内では、各所属している事業所の近況や体制の話し、効率的な仕事の組み立て方、ケアマネジャーのなり手が減少していることなどについて活発な意見交換や情報共有が行うことができました。

私自身も老健施設のケアマネジャーとして所属しており、最近親族や近くに身寄りがない方の入所相談も増えていることから、身寄りがない方のサービス調整について質問させて頂きました。やはり急な体調不良等により1人での生活が困難になり自宅での生活が困難になった時に病院や施設、他サービスの調整することに苦慮していると感じました。

この意見交流会を通じて、私自身、在宅のケアマネジャーの状況や苦慮している点など普段ではわからないことも知ることが出来ました。今後もこのような機会があれば参加し、学ばせて頂きたいと思います。



令和6年度 定期総会

令和6年5月24日に令和6年度の定期総会を開催致しました。

久々の集合開催ではありましたが、事務局より推薦された「開西病院在宅ケアセンター」の高橋育英さんが議長を務めて下さり、スムーズに進行して下さいました。高橋さん、ありがとうございました！

当日出席者が59名、委任状が65名、合計124名となり、会員総数184名のため、委任状を含む総会出席者が過半数以上。委任状数が会員の1/2を超えていないことから総会成立要件を満たし、報告事項・審議事項ともに全て承認・議決されました。

令和5年度をもって3名の方が役員を退任されました。役員としてご尽力下さり、本当にありがとうございました！

令和6年度の新役員とともに、邁進してまいりたいと思いますので、今後ともよろしくお願い致します！



令和6年度 第2回学習会 令和6年10月16日開催

～ ヤングケアラーと家族支援 ～

地域包括支援センターほほえみ 橋本 崇

～



講師の
笠松
信幸 氏

笠松信幸先生のヤングケアラーと家族支援について、貴重な研修を受講させていただきありがとうございました。今、アセスメント②介護力から家族等の支援に変更修正され、高齢者虐待以上にヤングケアラーが介護業界ではトレンドとなっている感があります。

現在私は、音更町の包括支援センターで働いておりますが、ヤングケアラーの疑いの事案を抱えており、大変参考になりました。ヤングケアラーや高齢者虐待は、ご本人が、その認識がないまま、その環境下で生活しているとは共通特徴になっていることを痛感し、寄り添い・共感する支援を実践していきたいと考えております。私にはとてもタイムリーな研修でした。本当にありがとうございました。

～ いやしのオフタイム ～

帯広けいせい苑 多機能ホームはるか 平井 直人

皆さんは、この夏キャンプをされましたか？ ご家族や友人と予定を合わせ、海へ山へとおもむき、昼は遊び、夜は皆で料理した野外料理を楽しみ、お酒を飲みながら、花火や焚火などを見つめ、夜遅くまで話が盛り上がる。そんな楽しい時間を過ごされた方も多いと思います。 自分もキャンプは大好きです。いつもとは違う環境の中で、普段、出来ない事を体験したり感じたりできる時間は最高です。しかし私は、前述したキャンプ好きの方と決定的に違う事があります。

それはキャンプ場で**“私は一人だからです”**

ひと昔前に某芸人さんが火付け役となり、キャンプ場は「お一人キャンパー」で溢れました。ただし近年は、そのブームも落ち着いたのか、以前は小さなテントが目立ったキャンプ場も、大人数キャンプやグランピングなどを楽しむ方々が圧倒的に多くなったと思います(私見ですが)。

もちろん私のキャンプは一人です。家族も知人も同行しません。そもそも、道具がすべて一人用なので、自分以外の方が過ごせる環境を作れません。 基本、キャンプ中は「人と交わらない」「しゃべらない」事が殆どです。 唯一口を開くのは、受付をする時くらいです(実はそれも煩わしいと思う事があるくらいです)。どんなに空いているキャンプ場でも、一番端っこの誰も来ない場所を選択します。とにかく他者の存在を感じない場所を好んで選択します。料理もはじめはやっていましたが、最近はどうも缶詰メインです。

唯一、大きな荷物には「濃い目のレモンサワー(業務用)」「強炭酸水」「氷」を入れるクーラーだけです。「濃い目のレモンサワー」をさらに濃くして作るのがマストとなっています。したがってキャンプ中は常に酩酊状態です。「一人の時間が好き」「アウトドアが好き(高校時代はアウトドアがたくて山岳部に入りました)」この二つを同時にかなえてくれるのが「一人キャンプ」です。

CMの仕事は話をする事、聞く事が仕事の大半を占めています。時々、それとは真逆の時間を過ごす事で、自分の中でバランスを保っているのかもしれませんが。



～ ケアマネの輪 ～

こんにちは。特養コムニの里みどりヶ丘のケアマネ兼生活相談員の山屋靖子です。
コムニの里に入社して7年になります。

当初は、小規模多機能居宅事業所のケアマネとして入社し、
管理者を兼務した後に特養へ異動し現在に至っております。

私はケアマネの資格を取得し11年になります。

初めは居宅ケアマネで、在宅の利用者様に色々なサービスを
繋げる事にとってもやりがいを感じていました。

今は入所者様の顔を毎日直接見ながら

サービスを考えて行く事にやりがいを感じています。

毎日忙しく走り回って、皆に力を借りながらあっという間に一日が過ぎる日々です。

休日には、管外に住む母の支援をするため月2～3回長距離運転をしますが、車の運転がストレス解消となっています。他にも平日に録画したドラマを観たり、料理やお菓子作りなどでリセットしています。

今年こそチャレンジしたい事は、よくテレビで俳優やタレントがブームだと言っている、サウナで「整う」という経験をしてみたいです。寒がりなのに長湯が苦手な私がサウナで整うを体感できたらと思っています。仕事においてもチャレンジしたい事は、「コムニの里」をもっと多くの方に知ってもらい、相談できる施設と周知して貰えるように多職種の方々と繋がりを作り勉強させて貰いたいと思っています。



～～～ 帯広市介護認定審査会委員の募集 ～～～

帯広市介護支援専門員連絡協議会では、帯広市の「介護認定審査委員」を募集しています。
認定審査の仕組みなど大変勉強になると思います。自薦・他薦は問いませんので、
ぜひやってみたい方は事務局までお問い合わせください（応募者多数の場合は調整します）。

- 要件
- 本会会員であること
 - 本会を代表して審査会委員を担えること
 - 所属事業所から許可が得られること（報酬がありますので）
 - おおむね3か月以上担当できること（場合により継続あり）

事務局 早川・金井

【事務局からのお願い】

- ★連絡先や勤務先が変わったり、名字が変更になった場合、ホームページにある「入退会・変更届出書」の書式を活用し、速やかに提出ください。
- ★会員への情報配信は可能な限りメールでの配信をお願いいたします。メールアドレスの登録についてもご協力をお願いします。
- ★新規入会は随時受け付けています。「入退会・変更届け出書」はホームページから入手できますので、詳細については事務局までご連絡ください。

<http://keamane.yokochou.com/>
事務局：早川・金井

【編集後記】

今年も残すところあと数日となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

今年はケアマネ連協として大きな節目となる20周年記念事業を開催し、滞りなく終えることが出来たことに正直ホッとしている状況です。

設立より掲げている『ひとりぼっちのケアマネジャーを作らない』をモットーに、今後も会員の皆様が相互に交流できるよう、企画調整を行って参りたいと思いますので、是非是非皆様のご参加をお待ちしております！

当会がより良いものとなりますよう、皆様と共に創り上げていきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願い致します！！ 総務部 橋本